

たくさんの皆様にご参加ご協力いただき2014年度も無事終了し、多くの成果を残すことができました。今回は、2014年度後半(10~3月)の活動を中心にご報告いたします。



生きものと共存する米づくり

活動場所: つくば市神郡



筑波山麓・霞ヶ浦水源の森づくり

自然豊かな谷津田の存続をめざす米づくりも10年目。お隣の森田さんの田んぼも引き受けて面積が増え苦労しましたが、谷津田全体を一体的に管理できる利点もできました。イノシシ防除柵を山の中に常設したことで、毎年の労力削減になりました。びっくりドンキー社員の皆さんが研修で参加され、畔直しを手伝っていただきました。

谷津田と続く周辺の森林整備を継続し、雑木林の再生を図っています。秋~春は森づくりの季節。薪クラブの皆さんと一緒に大きくなりすぎた雑木を伐採し、薪に活用することで、資源の循環と生物多様性の増大をめざします。【ローソン緑の募金助成事業】



畔直し



すそみの田んぼのわらでお正月飾り



大きくなりすぎた雑木を伐ってエコアップ



出た材は薪となります



筑波山麓自然学校

活動場所: 筑波ふれあいの里

筑波山の東山麓にある「筑波ふれあいの里」で、筑波山麓の自然や里山の文化を学ぶ講座を、年間を通して開講しています。

11/15 イモ掘り・やきいも・森探検(54名)、
12/14 焚火とクリスマスクラフト(70名)、1/12
竹ご飯づくりとならせ餅(62名)、1/31 100キロ
のみそづくり(52名)、2/22 里山探検とそばク
レープ(48名)、3/14 食べられる野草を探そ
う・ジャガイモ植え(52名) ※つくば市委託事業



竹で飯盒をつくりご飯を炊きます



元気にイモを掘るこどもたち



筑波山ファンクラブ

活動場所: 筑波山・加波山ほか

筑波山の自然を守り育てる人の輪が広がることをめざし活動しています。2月は静かな筑波山麓を歩き、手打ちそばで交流会も行いました。毎回の観察記録は「筑波山便り」にまとめ、登録メンバー(125名)に配布しています。

11/24 加波山・紅葉と晩秋の植物、12/23 薬王院の照葉樹林と冬の野鳥観察、
1/25 茨城県自然博物館の管生沼野焼き協力、2/11 筑波山麓を歩く-蚕影神社
の暖地性シダ、3/29 宝篋山・早春のスミレ



人と自然と地域を結ぶオオムラサキの森づくりプロジェクト

活動場所: つくば市葛城地区 【三井物産環境基金助成事業】



里山子どもワンダーランド探検隊

国蝶オオムラサキが棲み続けられる雑木林の保全・再生をめざし 2003年より活動を継続。筑波学院大や筑波大の学生、企業ボランティアも参加して平地林のエコアップを進めています。秋から冬は雑木林の下草刈りや、枯れた松の伐採、ヒノキ林の枝打ち・間伐などを行いました。オオムラサキの越冬調査では50匹以上を確認、この森に定着してくれたようです。

残された雑木林を子どもたちの体験の場に！つくば市下平塚の保健保安林で、森の手入れ体験、生きもの観察、栗拾いなど親子で楽しく活動しました。子どもたちが、体験を通して里山への理解を深めることを目的としています。



ヒノキ林の下枝切り



オオムラサキ越冬幼虫の調査



落ち葉の下に幼虫がいました！



子どもたちとツリーハウスづくり



筑波山における環境教育事業

活動場所:筑波山・筑波山麓



筑波児童館で開設したビジターセンター

筑波山自然インストラクターの参加協力で、様々な環境教育事業を展開しています。つくば市観光物産課とともに試行的に実施している**筑波山ビジターセンター～自然のひろば～**は、平成26年度後半は12/6～14に山麓の筑波山神社境内にある児童館で開設。はく製やジオパーク関連の岩石などの展示、野鳥の写真パネルやバードカービング作品展、こたつでクラフトコーナー、展望ガイドツアー、筑波山周辺の民話を語る会等多彩な試みをしました。冬季で来訪者の少ない時期でしたが、9日間で624人の来場がありました。

学校ガイド(筑波山登山)

10/10 取手市立山王小、10/17 つくば市立桜南小(事前授業も担当)

11/4 つくば市立谷田部小学校



こたつで暖をとりながら楽しく学べます



展望ガイドツアー



みんなで民話の語りを楽しみました



つくし湖にて、外来魚アメリカナマズを観察

筑波山自然環境教育事業

つくば市環境都市推進課と協働で筑波山及びそのつながりのある地域の自然環境を学習する事業を年間6回実施しています。

10/11 筑波山の森について学ぼう！
広根場林道と筑波山自然展(41名)、
11/29 筑波山すそのめぐり 筑波山市有林～つくし湖～酒寄(40名)、
3/15 筑波山麓の湧水を訪ねて(40名)



筑波山麓で湧水観察



しぜんっこらぶ in ゆかりの森

豊里ゆかりの森で行っている幼児親子対象の自然体験教室。水曜、金曜各クラス30組の親子で活動。11月森でフェスティバル&森のパズール、12月森のクリスマス、1月竹筒でご飯炊き・どんど焼き、2月春の七草をさがそう・七草がゆ、3月春を見つけよう！よもぎ団子づくり
修了生のお母さんボランティアのグループ「穀斗」が活動をサポート、ブログもあります。



きれいな紅葉みつけたよ。すてきな色だね！



つくば里山たのしみ隊 in 高崎自然の森



落ち葉プールにカブトムシ幼虫いるかな？ かわいいクリスマスオブジェできたよ

つくば市農業課と協働で高崎自然の森を活用する体験事業を実施しています。森のセルフガイド(探検マップ)の春版・秋版の制作にも関わり、すてきなマップが完成しました！ 秋はそのマップを使った活動を実施、森の手入れ体験では間伐を行い、カブトムシのために落ち葉を積んで落ち葉プールもつくりました。

11/2 秋の森たんけん・どんぐりクラフト(52名)

12/6 森の手入れ体験・クリスマスオブジェづくり(51名)

来年度は、夏版・冬版のセルフガイドも印刷されます。ご活用ください！

事務局より 12月に長年事務局をささえてくれた田附和子さんが、3月に小畑知未さんが退職されました。しぜんっこのボランティアやたんぼボランティアとして活動してきた鷺谷雅子さんが1月から事務局を手伝うことになりました。また、4月からは元気のいい新人長谷川大地くん(24歳)が常勤スタッフとしてはいました。つくば環境フォーラムにも、新しい風が吹きそうです。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。